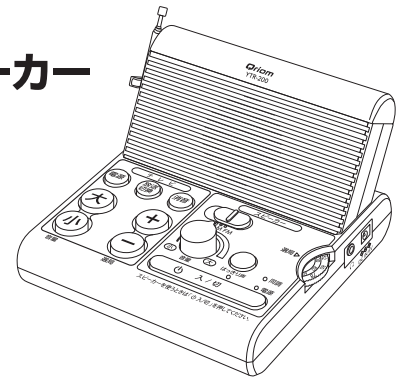
YAMAZEN

Qriom キュリオム
Quantum Leap for Curiosity

保証書付

コードレス対応 YTR-200

リモコン付き手元スピーカー



ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後まで
お読みのうえ正しくお使いください。

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございました。
この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じた時にお役立てください。

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。
室内での使用に限ります。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル® **0570-00-9106**

受付時間

月～金　午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ

E-mail：support@qriom.com
ホームページ：http://www.qriom.com

目　次

■安全にご使用いただく為に …… 2～5
■各部の名称 …… 6
■本体付属品リスト …… 7
■設置について …… 7
■送信機の準備 …… 8・9
■受信機の準備 …… 10
■受信機の使い方 …… 11
■リモコン設定のしかた …… 12・13
■リモコンの使い方 …… 14
■ラジオの使い方 …… 15
■故障かなと思ったら …… 16・17
■仕様 …… 18
■保証とアフターサービス …… 19
■保証書 …… 20

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

⚠注意　「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

*1: 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止　⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示　● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意　△ は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

発煙や変なにおいがするときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜く（プラグを抜く）
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

ACアダプターは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む（確実に差し込む）
交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

分解・修理・改造はしない（分解禁止）
感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

電源コードが傷んだり、ACアダプターが発熱したときは、ACアダプターが冷えたのを確認しコンセントから抜く（プラグを抜く）
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない（ぬれ手禁止）
感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、電源コードに触れない（禁止）
感電の原因となります。

安全にご使用いただく為に

⚠警告

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く（プラグを抜く）
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る（つぎのことを守る）
- 傷つけない
- 延長するなど加工しない
- 加熱しない・引っ張らない
- 重い物を載せない・はさんだりしない
- 無理に曲げない・ねじらない
- 束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない（入れない）
金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない（水ぬれ禁止）
火災・感電の原因となります。
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

内部に水や異物等が入ったらすぐにACアダプターをコンセントから抜く（プラグを抜く）
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

ACアダプターの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる（ほこりをとる）
ACアダプターの絶縁低下によって、火災の原因となります。

次のような場所には置かない（禁止）
- 風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- 雨、きりなどが直接入り込むような場所
- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- 直射日光の当たる場所
- 炎天下の車内
- ほこり、油煙の多い（調理場など）場所
- 振動の強い場所
- 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
- 極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

火災・感電の原因となります。

安全にご使用いただく為に

⚠注意

禁止

直射日光当たる場所や暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない

故障、不具合の原因になります。

禁止

火気に近づけない

変形、故障の原因になります。

禁止

ベンジン・シンナーなどは使用しない

変形・故障の原因となります。

禁止

通電中のACアダプターに長時間触れない

低温やけどの原因になることがあります。

プラグを抜く

長時間ご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

禁止

ヘッドホン、イヤホンの音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。

安全にご使用いただく為に

⚠注意

プラグを抜く

ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

つぎのことを守る

乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る

- **指定以外の電池は使用しない**
- **極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない**
- **充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない**
- **乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない**
- **種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない**
- **本体から電源コードを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない**
- **長時間使用したときは、本体から乾電池を取り出す**
- **水にぬらしたり、ぬれた手を触れない**

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

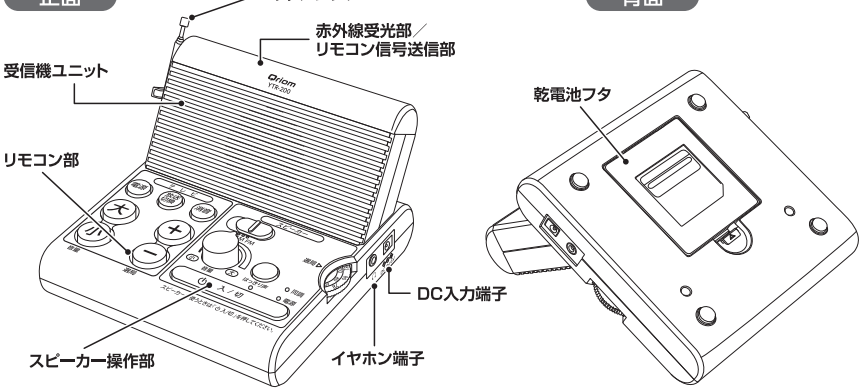
免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

各部の名称

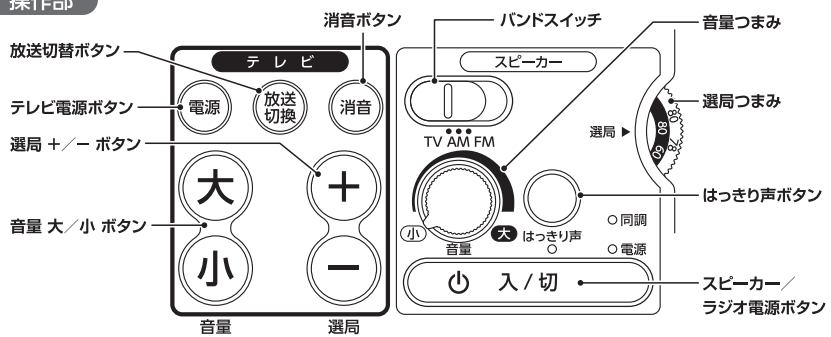
受信機

正面



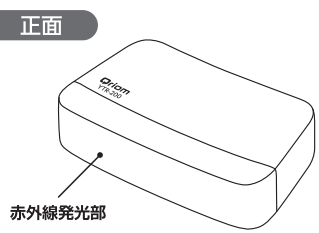
背面

操作部

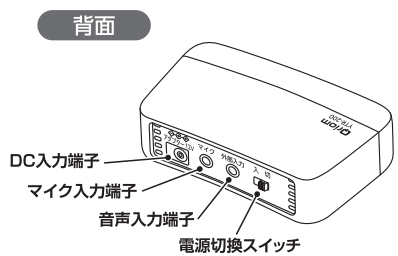


送信機

正面



背面



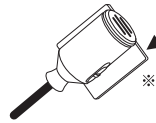
本体付属品リスト

付属品の確認

YTR-200梱包には、下記のものが同梱されています。

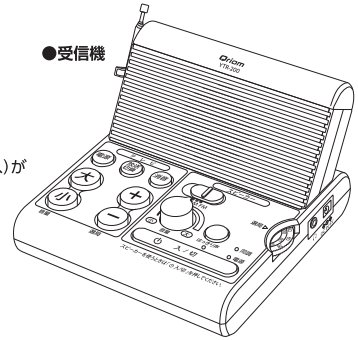
●送信機

●集音マイク（クリップ付）



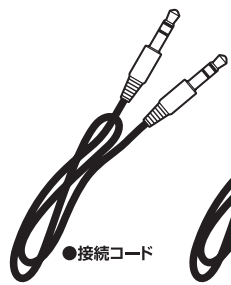
※集音マイク底面に
マジックテープ（オス）が
付いています。

●受信機

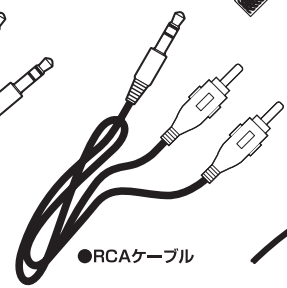


●両面テープ付マジックテープ（メス）
（約30×8mm）

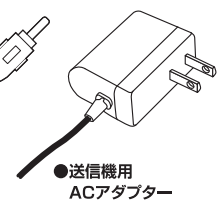
●接続コード



●RCAケーブル



●送信機用
ACアダプター

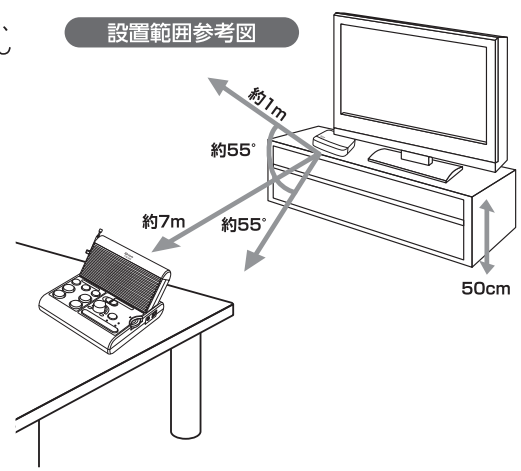


●受信機用
ACアダプター

設置について

このシステムは赤外線を利用している為、
受信機と送信機は見通せる場所に設置してください。
水平方向正面では約7mの範囲、
上下左右55°なら約1mで使用できます。

設置範囲参考図



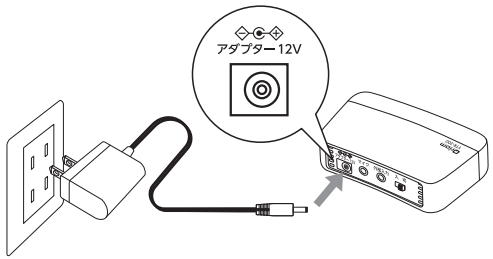
注意

- 受信機と送信機の間に障害物があると、音声が途切れたりノイズが出る場合がありますが、故障ではありません。
- 受信機と送信機はできるだけ同じ高さに設置してください。

送信機の準備

電源について

●付属の送信機用ACアダプターを、本機背面にあるDC入力端子へ接続した後、家庭用コンセントへ差し込んでください。



お願い

●電源コードを抜き差しするときは、電源を「OFF」の位置に合わせてください。

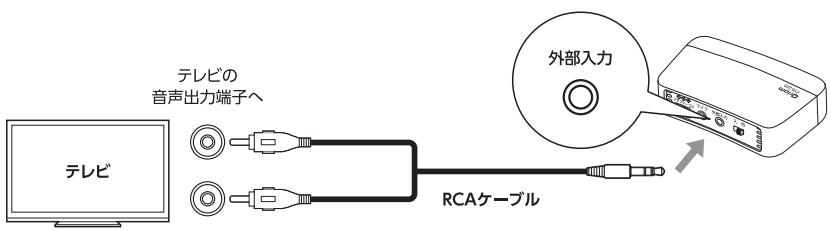
●本機を使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

テレビとの接続のしかた

●テレビとの接続には使用したい場面にあわせて、以下の3種類の方法があります。
※接続するテレビの取扱説明書もあわせてお読みください。

❶受信機とテレビの両方から音声を出したい

付属のRCAケーブルをテレビの音声出力端子(テレビによっては「モニター出力」「入力／音声出力」など)に接続します。



注意

●テレビの音量を変えてもスピーカーの音量は変わりません。

●テレビ側の「音声出力設定」を変更しないと音声が出力されない場合があります。 詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。

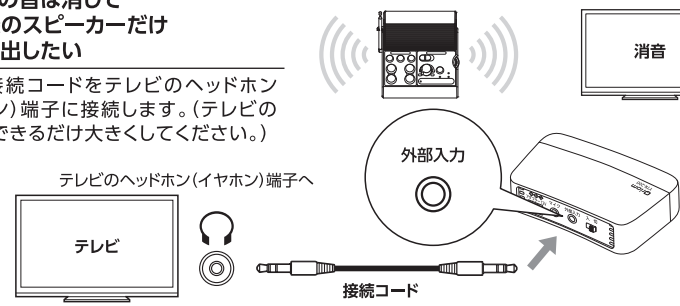
●お持ちのテレビに音声出力端子がない場合は②または③の方法で接続してご使用ください。

●一部のテレビでは、HDMI入力端子が他の機器と接続されていると、①の接続方法では本製品の音声が出ない場合があります。その際は、②または③の接続方法でご使用ください。

送信機の準備

❷テレビの音は消して受信機のスピーカーだけ音声を出したい

付属の接続コードをテレビのヘッドホン(イヤホン)端子に接続します。(テレビの音量は、できるだけ大きくしてください。)



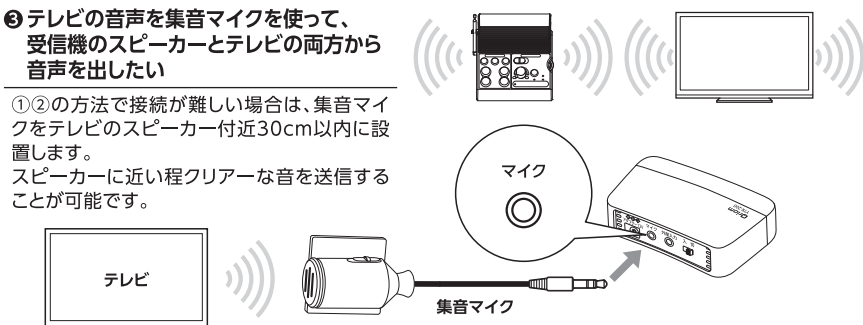
●「スピーカー出力切換」など、テレビ側の音声をON／OFFできるテレビでは、スピーカーとテレビの両方から音声を出すこともできます。詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。

注意

●集音マイクをマジックテープから外す時はマイク本体（樹脂部）を持って外してください。
（コードを持って外すと断線に至る恐れがあります。）

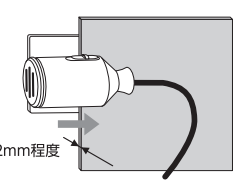
❸テレビの音声を集音マイクを使って、受信機のスピーカーとテレビの両方から音声を出したい

①②の方法で接続が難しい場合は、集音マイクをテレビのスピーカー付近30cm以内に設置します。
スピーカーに近い程クリアーな音を送信することが可能です。



●集音マイクをテレビのスピーカーの側に設置

設置方法1. 水平な場所にそのまま集音マイクを置きます。
設置方法2. 設置する場所に付属の両面テープ付マジックテープ(メス)を貼り、集音マイク底面のマジックテープと貼り付けます。
設置方法3. 厚さ1～2mm程度のクリップで挟めるようなものがある場合は、集音マイクのクリップを使用し取り付けます。

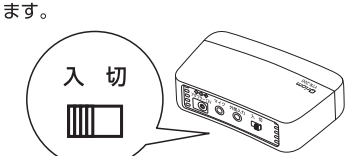


集音マイクの感度切替

●集音マイクには感度切替スイッチがあります。通常は「高」側へ入れて使用します。

送信機の電源を入れます

●接続が完了したら、送信機の電源を「ON」にします。

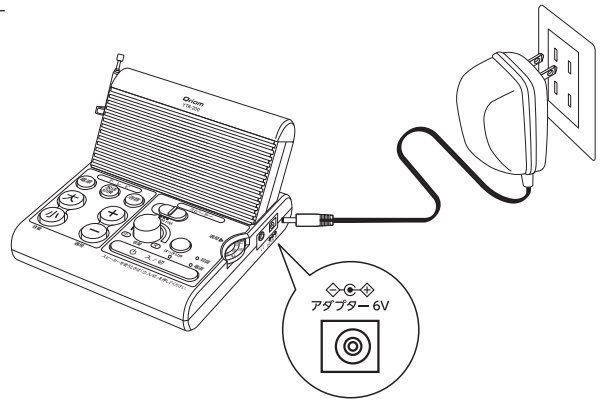


受信機の準備

電源について

❶ ACアダプターを使用する

付属の受信機用ACアダプターを、受信機側面にあるDC入力端子へ接続した後、家庭用コンセントへ差し込んでください。

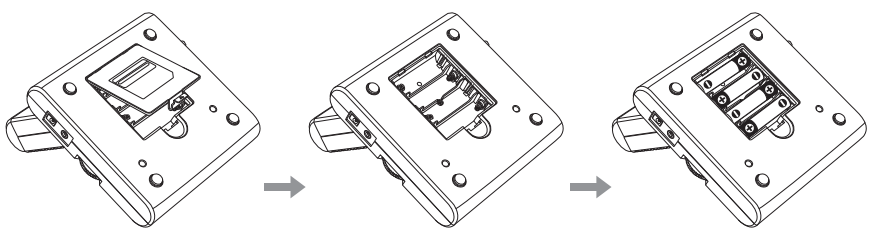


注意

●電池が入っている状態でACアダプターを使用した場合は、スピーカーはACアダプターで動作します。長い間使用しない場合は電池を取り出してください。

❷ 乾電池を使用する

1.本体底面の乾電池フタを開けてください。
2.電池ボックス内の表示どおりに、単3形アルカリ乾電池(別売)4本を+ーの極性を正しく入れます。
3.電池を入れたら、乾電池フタを元通りにパチンと音がするまで閉めてください。



注意

●電池残量が少なくなると、リモコン部のボタンを押した際に受信機のスピーカーの音に雑音が入る場合があります。また、リモコンの動作範囲が狭くなります。その場合は早めに新しい電池に交換するか、ACアダプターをご使用ください。

●長い間使用しない場合は電池を取り出してください。

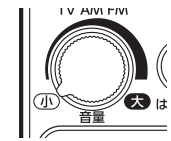
受信機の使い方

●受信機の電源が切れていることを確認し、テレビの電源を入れます。
※音声はモノラルになります。主音声・副音声がある番組などでは、両方の音声が同時に出力されます。

❶ 電源ボタンを押して、電源を入れます。
電源が入ると、電源ランプが「赤」に点灯します。
送信機からの信号を受信すると、
電源ランプは「黄色」に変わります。
テレビの音を受信機(スピーカー)で
聞いている時は、電源ランプは「黄色」に点灯します。

❷ バンドスイッチを「TV」にします。

❸ 音量つまみで音量を調整します。



「はっきり音」機能を使用する

●「はっきり音」ボタンを押すと、音声等をはっきり聞く事ができます。
もう一度押すと、解除されます。

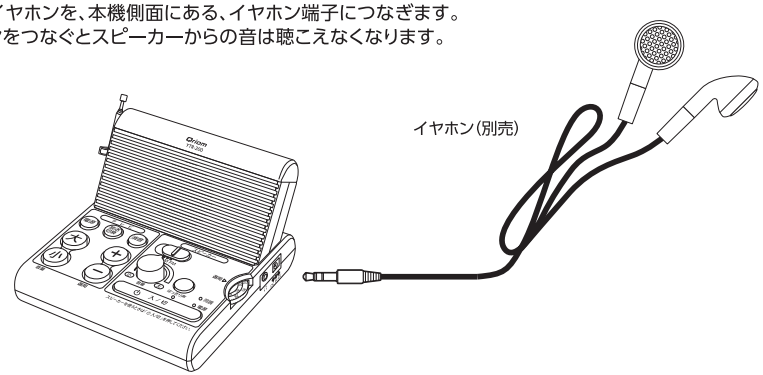
注意

●効果には個人差があります。

「はっきり音」が作動すると赤色に光ります。

イヤホンで聴くときは

●別売のイヤホンを、本機側面にある、イヤホン端子につなぎます。
イヤホンをつなぐとスピーカーからの音は聴こえなくなります。



リモコン設定のしかた

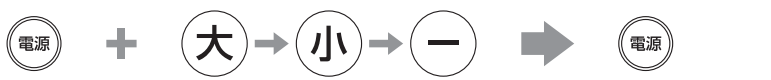
注意

●受信機（スピーカー）の電源（⏻）が入っていると、リモコン設定時に自動で電源が切れます。
受信機（スピーカー）を使用する時には、再度、電源（ピクト）を入れてご使用願います。

●リモコンを使用するにはメーカー設定が必要です。

❶テレビ電源ボタンを押したまま、設定機種一覧表のボタンを押してから、テレビ電源ボタンを離します。

例:東芝製のテレビを設定する場合
※東芝製のテレビは設定機種が7種類あります。
※設定が完了（成功）すると、ピー音が鳴ります。
※何度か実施してピー音が鳴らない時は別の設定を試してください。



テレビ電源ボタンを押したまま

設定が完了すると「ピー」と1回音が鳴ります。

テレビ電源ボタンを離します。
メーカーの設定が完了しました。

❷リモコンを操作します。一通り動作すれば設定完了です。

一部のボタンが動作しない場合、もう一度メーカー設定を行うか、設定手順が複数ある場合は、別の設定でやり直してください。

注意

●メーカーによっては、機能の名称が異なる場合があります。
●設定によっては、一部の機能が操作できない場合があります。
●テレビによっては、一部の機能が操作できない場合があります。

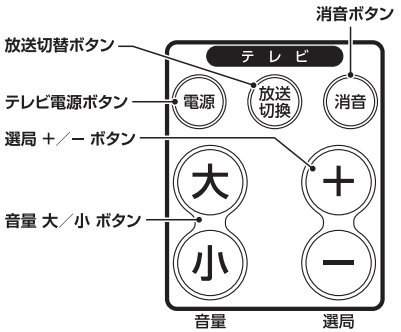
リモコン設定のしかた

設定機種一覧表

ブランド名	設定機種1	設定機種2	設定機種3	設定機種4	設定機種5	設定機種6	設定機種7
東芝	㊦→㊧→㊤	㊦→㊥→㊦	㊦→㊥→㊧	㊦→㊥→㊥	㊦→㊥→㊤	㊦→㊤→㊦	㊦→㊤→㊧
SONY	㊧→㊥→㊦	㊧→㊥→㊧	㊧→㊥→㊥	㊧→㊥→㊤	㊧→㊤→㊦		
パナソニック	㊧→㊦→㊤	㊧→㊧→㊦	㊧→㊧→㊧				
日立	㊦→㊤→㊥	㊦→㊤→㊤	㊧→㊦→㊦	㊧→㊦→㊧	㊧→㊦→㊥	㊧→㊦→㊤	㊧→㊧→㊦
シャープ	㊦→㊦→㊤	㊦→㊧→㊦	㊦→㊧→㊧	㊦→㊧→㊥			
三菱	㊧→㊧→㊥	㊧→㊧→㊤					
パイオニア	㊧→㊤→㊧	㊧→㊤→㊥	㊧→㊤→㊤	㊥→㊦→㊦			
ビクター	㊥→㊦→㊧	㊥→㊦→㊥					
サンヨー	㊦→㊦→㊦	㊦→㊦→㊧	㊦→㊦→㊥	㊧→㊧→㊦			
山善	㊤→㊦→㊧						
ユニデン	㊥→㊥→㊤						
LG電子	㊥→㊧→㊦						
DXアンテナ	㊥→㊦→㊤	㊤→㊧→㊤					
オリオン	㊥→㊧→㊧	㊥→㊧→㊥					

リモコンの使い方

●テレビのリモコンは受信機の電源が入っていなくても操作できます。



注意

●電池残量が少なくなると、リモコン部のボタンを押した際に受信機のスピーカーの音に雑音が入る場合があります。また、リモコンの動作範囲が狭くなります。その場合は新しい電池に交換するか、ACアダプターをご使用ください。

●テレビの電源を本製品で「入／切」する場合、テレビによっては雑音が入る事がありますが、故障ではありません。

したいこと	操作方法
テレビの電源を入／切したい	**テレビ電源ボタン**を押します。
放送(地デジ・BS・CS)を切り換えたい	**放送切換ボタン**を押して放送を切り換えます。
チャンネルを変えたい	**選局＋／－ボタン**を押してチャンネルを選択をします。
テレビの音量を調整したい	**音量大／小ボタン**を押して音量を調節します。
テレビの音声を一時的に消したい	**消音ボタン**を押します。 音声を出したいときはもう一度ボタンを押します。

ラジオの使い方

❶電源ボタンを押して、電源を入れます。
電源が入ると、電源ランプが「赤」に点灯します。

❷バンドスイッチをAMかFMのいずれかにします。

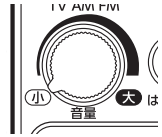
AM

FM

※FM受信時はアンテナを伸ばして使用してください。伸ばしたアンテナの向きを変えると受信が良くなる場合があります。

❸同調つまみで放送局を選択し、音量つまみで音量を調節します。

選局ダイヤルを回して放送局を選択します。



音量つまみを回して音量を調節します。

❹ラジオを切る時は、電源ボタンを押します。
電源が切れると、電源ランプが消灯します。

故障かなと思ったら

●こんなときは故障ではありません。修理を依頼される前にご確認ください。

こんな時は	考えられる原因	処　置
音が出ない	受信機、送信機の電源が入っていない	受信機、送信機の電源を入れてください。
	受信機の電源インジケータが消えている	ACアダプターが正しく接続されているか確認してください。 乾電池の場合は、電池を交換してください。
	送信機とテレビが正しく接続されていない	送信機とテレビの接続を確認してください。
	受信機にヘッドホンを接続している	ヘッドフォンを外してください。
	テレビの音声出力端子が「可変」	テレビの音量を上げてください。
	テレビの「入力／音声出力」に接続している	テレビの設定を音声出力にしてください。
	コードのプラグが接続した端子から外れている	確実に接続してください。
音が歪む／途切れる	白熱灯や蛍光灯、コードレスマウス、IH調理器などが受信機のすぐ近くにある	雑音がなくなる位置まで受信機を離してください。
	受信機の電池が消耗している	ACアダプターで接続するか、乾電池を交換してください。
	受信機の音量を上げすぎている	受信機の音量を下げてご使用ください。
	テレビの音量を上げすぎている	テレビの音量を適度に下げてください。
	送信機を複数使用している	送信機は同時に2台以上使用しないでください。
	直射日光の当たる場所で使用している	カーテンなどで受信機に直射日光が当たらないようにするか、直射日光の当たらない場所でご使用ください。
	正しく設置されていない	受信機と送信機の間に障害物がある場合は、障害物を取り除いてください。 受信機と送信機の間は7m以内で使用してください。

故障かなと思ったら

こんな時は	考えられる原因	処　置
テレビが動作しない	メーカー設定をしていない	メーカー設定をしてください。
	テレビの主電源が入っていない	テレビの主電源を入れてください。
	テレビが赤外線リモコン対応でない	対応しているテレビかご確認ください。
	テレビの音量を上げすぎている	テレビの音量を適度に下げてください。
	送信機を複数使用している	送信機は同時に2台以上使用しないでください
	直射日光の当たる場所で使用している	カーテンなどで受信機に直射日光が当たらないようにするか、直射日光の当たらない場所でご使用ください。
	正しく設置されていない	受信機と送信機の間に障害物がある場合は、障害物を取り除いてください。 受信機と送信機の間は7m以内で使用してください。

仕様

送受信システム	
変調方式	周波数変調
搬送周波数	2.8MHz(モノラル)

受信機	
電源	DC6Vまたは、単3形アルカリ乾電池×4本(別売)
リモコン動作距離	約7m(正面距離)
最大スピーカー出力	0.8W(モノラル)
イヤホン出力	モノラルイヤホン／ステレオヘッドホン対応(音声はモノラルです。)
最大外形寸法	約88 × 147 × 142 mm(突起部は含まず)
質量	約332g(電池含まず)

送信機	
電源	DC12V
入力	ピンジャック／ステレオミニジャック
信号到達距離	約7m(正面距離)
イヤホン出力	モノラルイヤホン／ステレオヘッドホン対応(音声はモノラルです。)
最大外形寸法	約 25 × 96 × 58 mm
質量	約53g

ラジオの主な仕様	
受信周波数帯域	AM:530KHz～1600KHz FM:76MHz～90MHz
ノイズ制限感度(dBu)	AM:≦88dBu(at-20dBm) FM:≦15dBu(at-30dBm)
信号対ノイズ比(dBu)	AM:≧35dBu FM:≧45dBu
AM/FMラジオ同調方式	回転ツマミ方式
TV/AM/FM周波数切替	スライドスイッチ方式
電池の連続持続時間	ラジオ受信時:約40時間　TV音受信時:約45時間　※音量を上げると持続時間は短くなります。
FMアンテナ	外付けロッドアンテナ　φ6mm、310mm
AMアンテナ	内蔵フェライドバーアンテナ　φ8×7×800mm

●仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
●この商品は、日本国内用に設計･販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

保証とアフターサービス

保証書

●この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の『お買い上げ年月日』と『販売店印』の記入をお受けください。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
●補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
●消耗部品のご注文などについては販売店にご相談ください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。
保証期間中であっても有料となる場合がございます。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問合わせください。
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

キュリオムサポートセンター
ナビダイヤル 0570-00-9106

受付時間
月～金　午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせ
E-mail: support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com

個人情報のお取り扱いについて

株式会社　山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ
	このような症状はありませんか ●ACコードが傷んでいる　●変な臭いがする ●煙が出る　●その他の異常や故障がある
故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検･修理をご相談ください。	

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。